

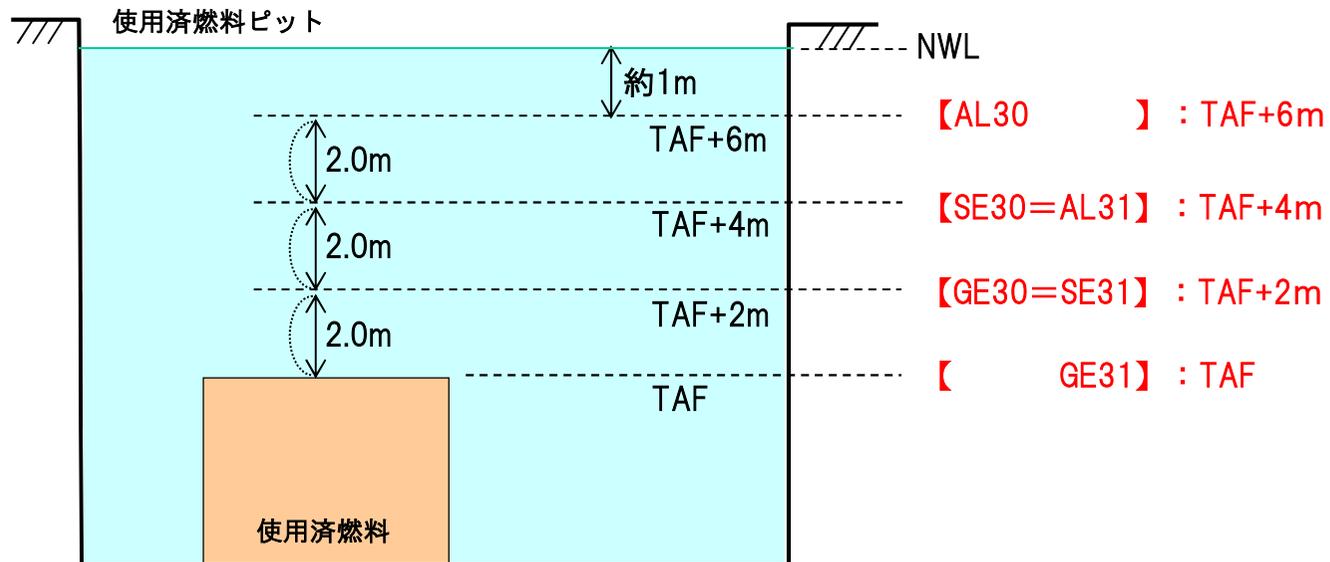
○使用済燃料プールの水位EAL設定<標準的な考え方>

令和2年3月18日
ATENA

【設定案の考え方】

AL~GEを段階的に判断できるように、以下の水位を標準的な判断基準とする。
この標準的な考え方をもとに、PWR/BWRそれぞれEAL設定の考え方を整理する。

	EAL30 (適合炉)	EAL31 (未適合炉)
AL	TAF+約6m	TAF+約4m
SE	TAF+約4m	TAF+2m (現行指針のとおり)
GE	TAF+2m (現行指針のとおり)	TAF (現行指針のとおり)

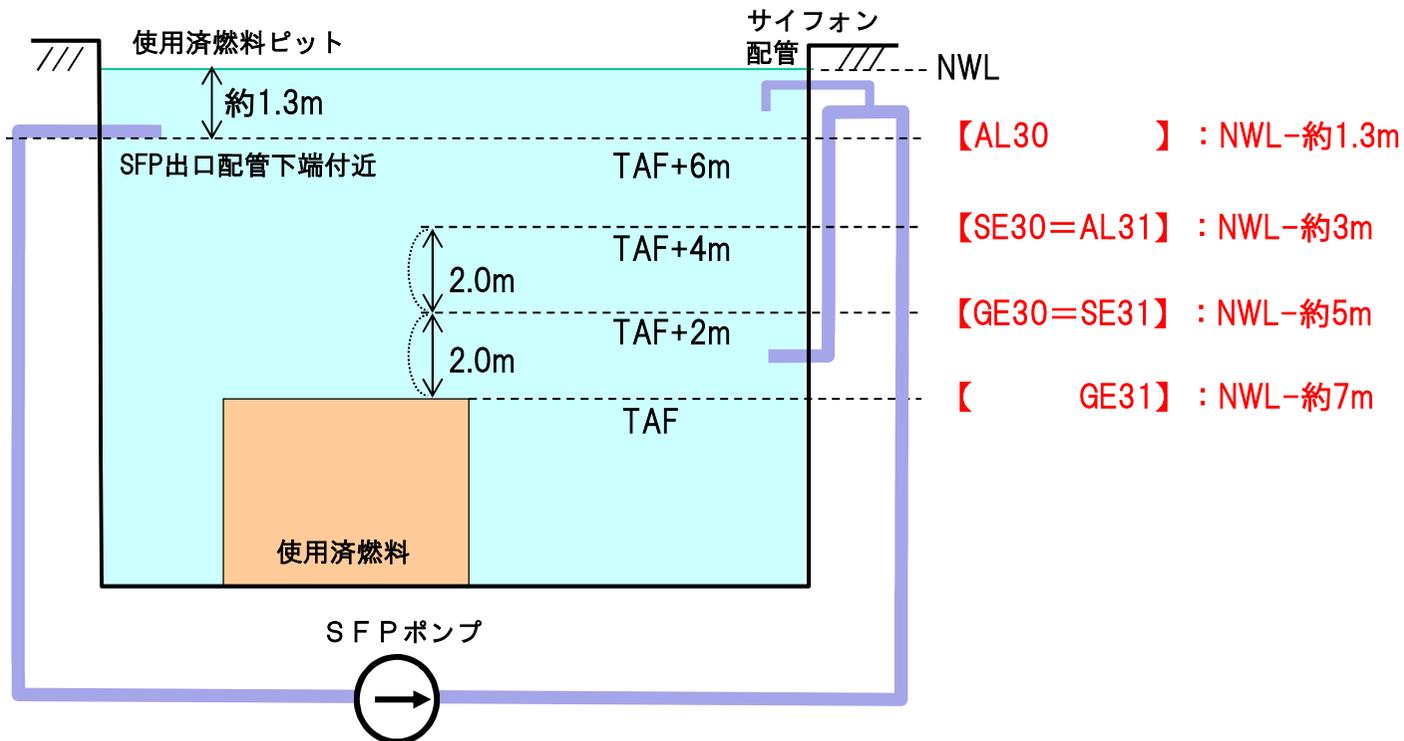


○使用済燃料プールの水位EAL設定<PWRの例>

【設定案の考え方】

標準案を参考とし、かつAL~GEを段階的に判断できるように、以下の水位を判断基準とする。
AL30は、標準案のTAF+約6m付近にSFP出口配管下端が存在するため、これをAL30設定水位とする。

	EAL30 (適合炉)	EAL31 (未適合炉)
AL	SFP出口配管下端付近	TAF+4m
SE	TAF+4m	TAF+2m (現行指針のとおり)
GE	TAF+2m (現行指針のとおり)	TAF (現行指針のとおり)



○使用済燃料プールの水位EAL設定<BWRの例>

【設定案の考え方】

標準案どおり以下の水位を判断基準とする。

	EAL30 (適合炉)	EAL31 (未適合炉)
AL	TAF+6m	TAF+4m
SE	TAF+4m	TAF+2m (現行指針のとおり)
GE	TAF+2m (現行指針のとおり)	TAF (現行指針のとおり)

